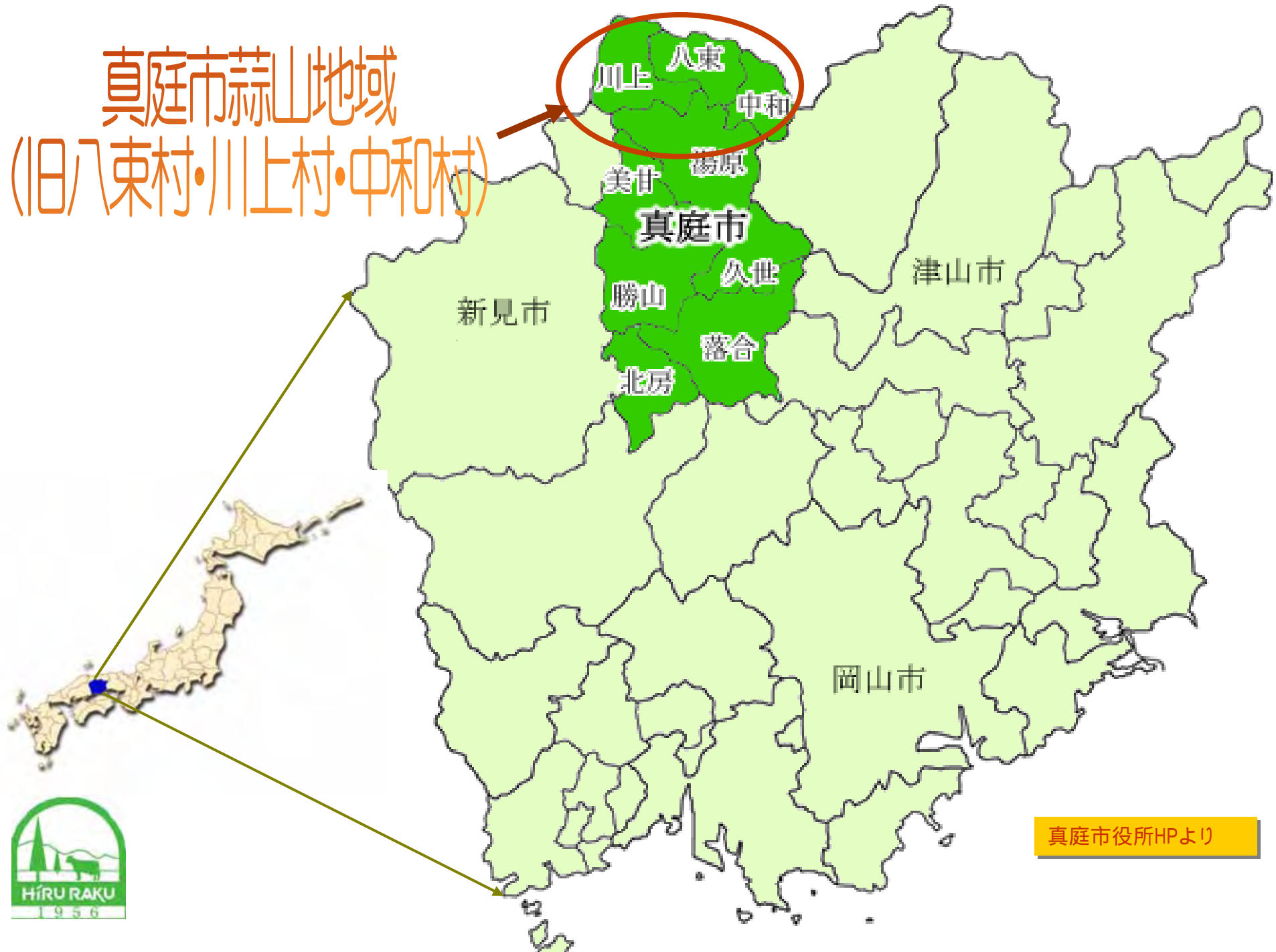




日本一のジャージー牛産地の育成と  
6次産業化への取り組み

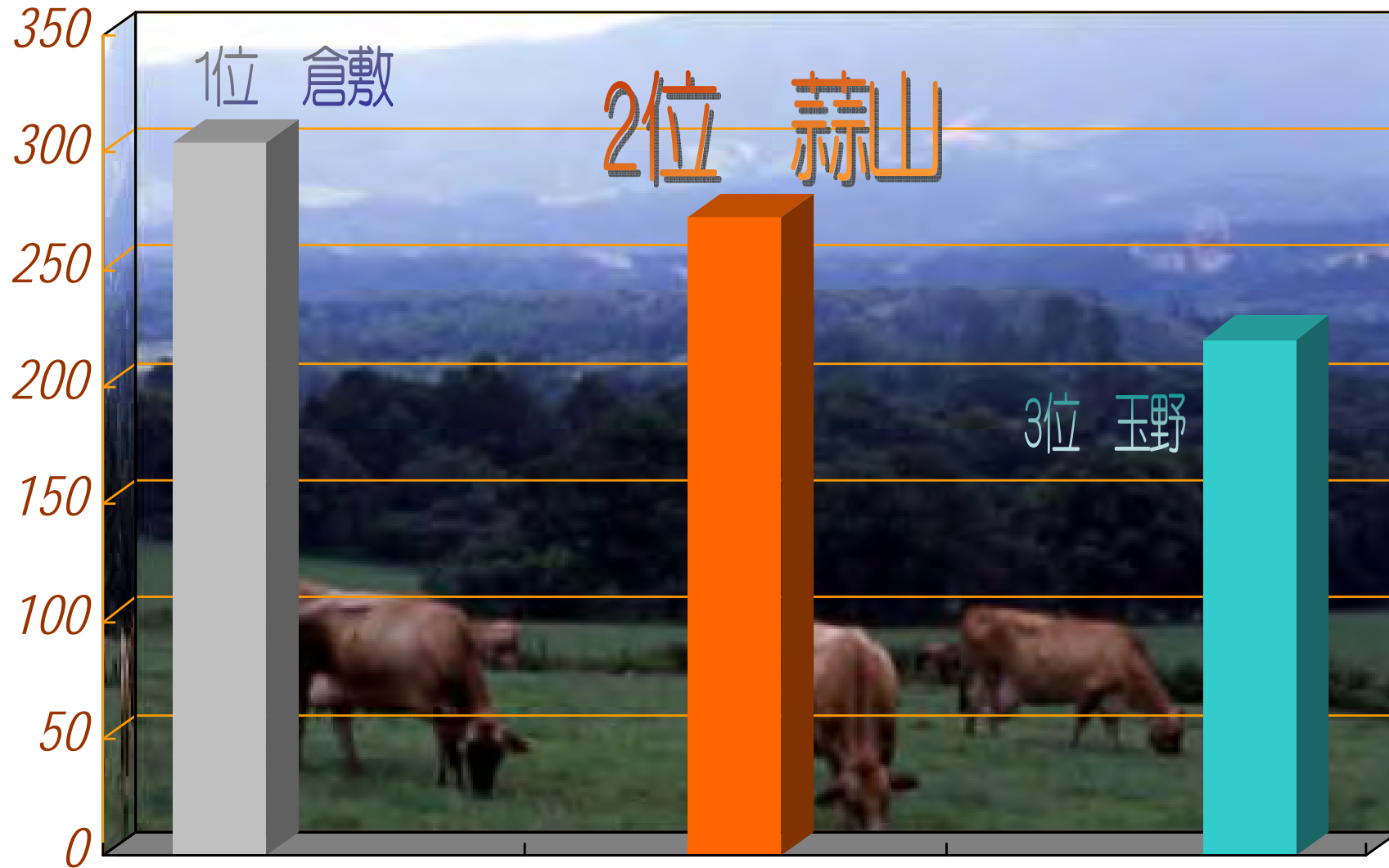
～ 蒜山酪農農業協同組合 ～

真庭市蒜山地域  
(旧八束村・川上村・中和村)

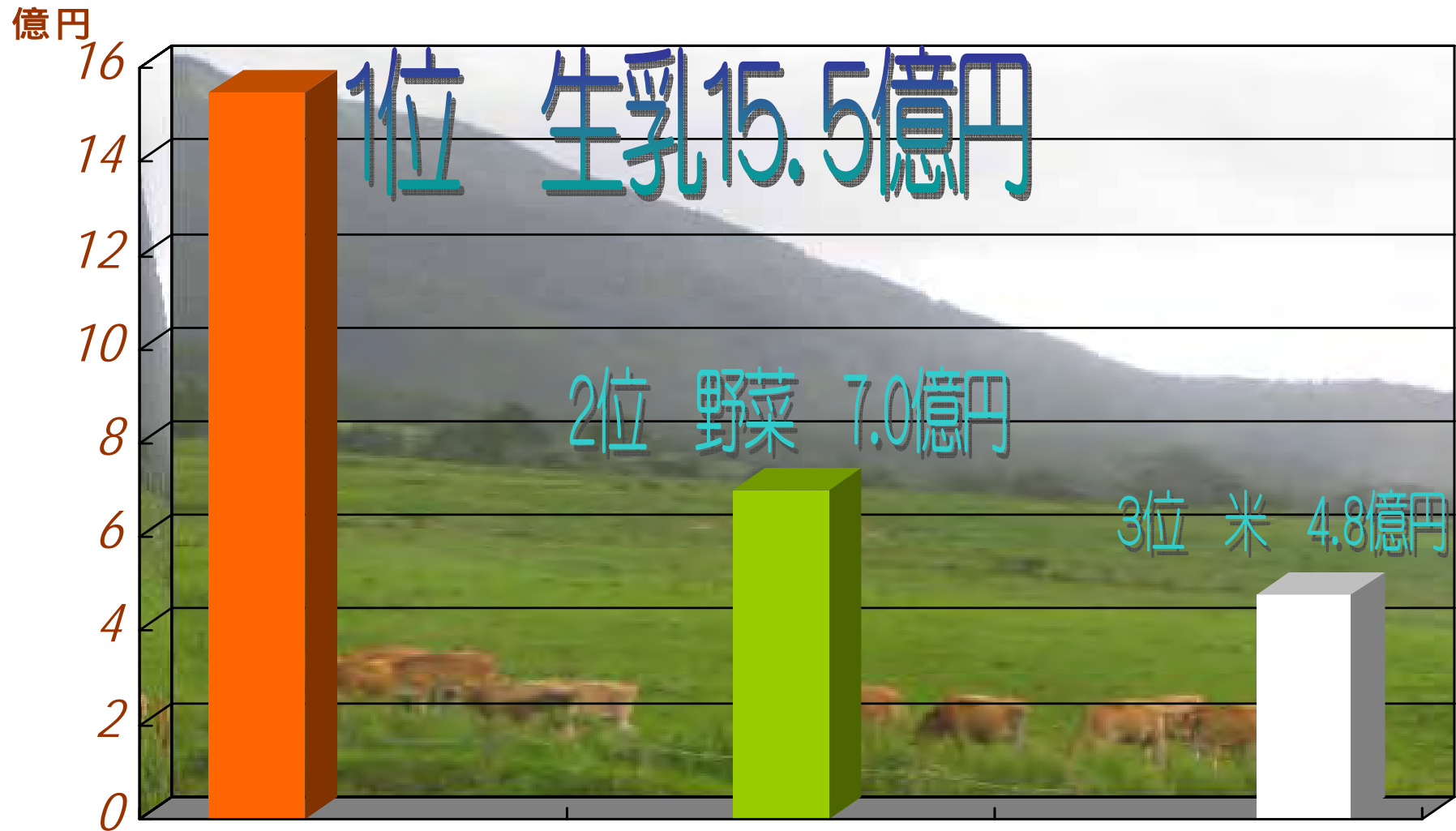


真庭市役所HPより

# 年間270万人の観光客



# 蒜山地域の農業生産額



# 蒜山地域のジャージー酪農の始まり

昭和29年 ジャージー牛導入

「乳の流れる里」づくり

草の利用性が高いジャージー



# 蒜山酪農農業協同組合の設立



昭和31年(1956年)


設立  
牛乳処理工場を設置

**蒜山地区に酪農協  
設立總會開催**


蒜山地区に導入されているジャージー種乳牛は今春から原乳生産が本格化する  
ので、牛乳処理運営を主眼に、集乳施設、原乳処理、原乳の販売対策の確立のため、この事業母体として、蒜山酪農農業協同組合設立が計画されていたが、一月十六日午前九時から真庭郡八束村中福田、大宮劇場で同協同組合設立總會が開かれ、ここに設立を見るに至った。



# ホルスタイン種の導入が始まる



昭和42年 乳量の多いホルスタイン種の導入気運  
昭和43年4月 ホルスタイン種の頭数導入  
以後、ホルスタイン種が増加

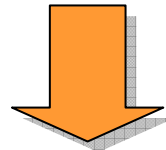


昭和61年 ジャージー種の頭数が最も減少(1,000頭余)  
生乳取引が乳質より乳量重視  
乳量の少ないジャージーは不利になった

# ジャージー牛乳を原料とした乳製品開発

## 背景

生乳販売以外での販売ルートの確保  
観光地である蒜山地域での特産品の開発  
食生活の向上による乳製品の消費量の増加



## 昭和59年 乳製品開発へ着手

カマンベールチーズ  
(昭和59年販売開始)



ヨーグルト・アイスクリーム  
(昭和60年販売開始)

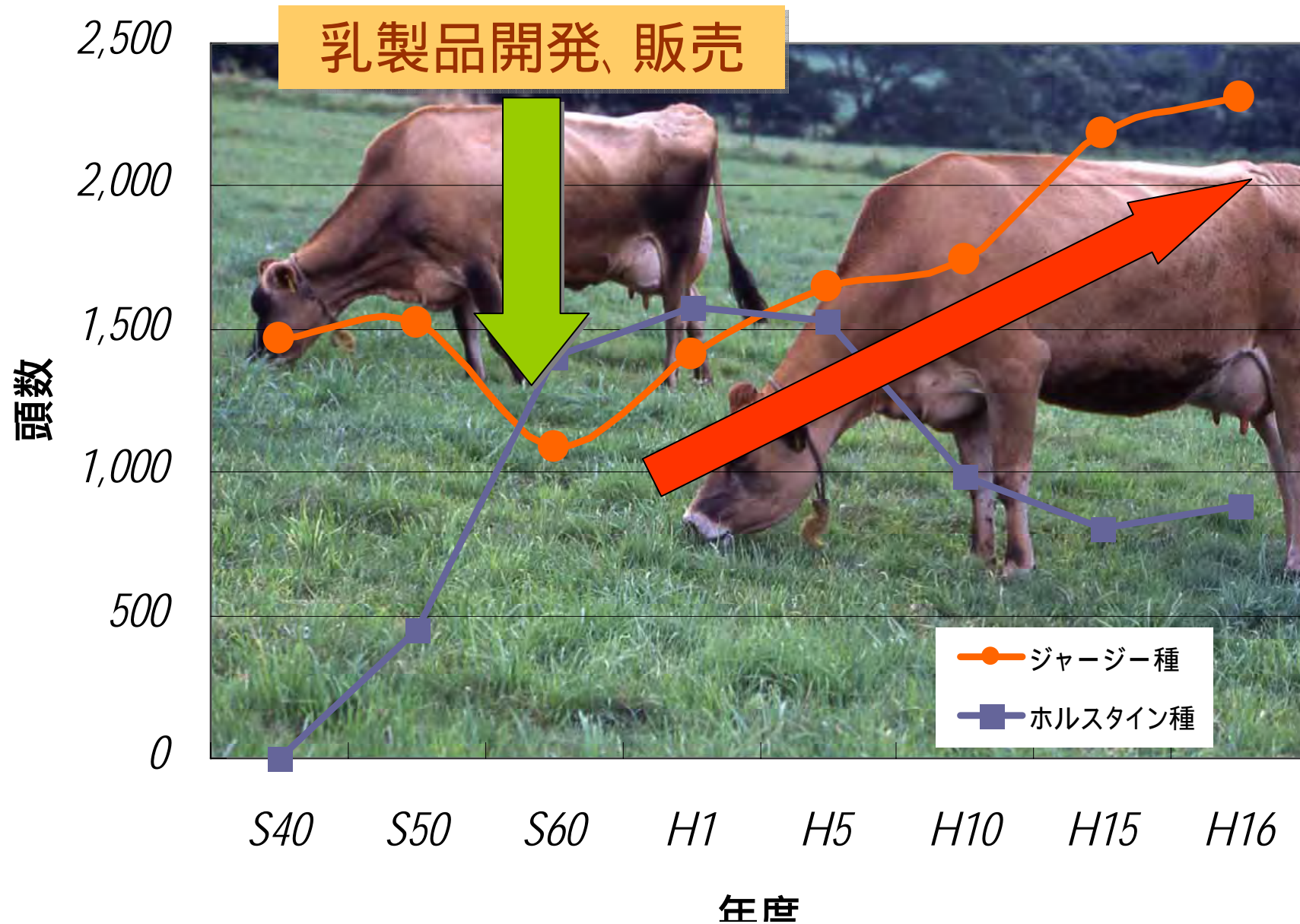


ゴータチーズ  
(昭和61年販売開始)





# 飼養頭数の推移



# 牛乳・乳製品トレーサビリティ

<http://www.hiruraku-ts.com/>

新山酪農農業協同組合  
牛乳・乳製品トレーサビリティ

HIRURAKU

皆様に、購入された商品の「安全・安心」情報を提供しています



お買い求めのパッケージに印字された賞味期限を入力し、「検索」ボタンをクリックして下さい。  
例えば、牛乳カートンの場合は、

賞味期限 04.12.15 → 041215

検索

※情報検索期限  
牛乳製品 : 賞味期限 + 3日  
カマンベールチーズ : 賞味期限 + 18日  
ゴーダチーズ : 賞味期限 + 78日  
ヨーグルト製品 : 賞味期限 + 8日

Back Top

Copyright (C) 2005 新山酪農農業協同組合

# ジヤージー酪農事業の展開

## 生乳工場



# ジャージー酪農事業の展開



# 畜産飼料の産地



# 消費者とのふれあい



# 今後の課題

酪農後継者が夢をもって取り組める環境づくり



# 今後の課題

## 豊富な牧草資源の活用

## 消費者のニーズにあった牛乳・乳製品の開発 さらなる市場開拓



<http://www.hiruraku.com/>